
広報 伊万里

人がいきいきと活躍する 幸せ実感のまち

令和元年度 予算特集号



一般会計

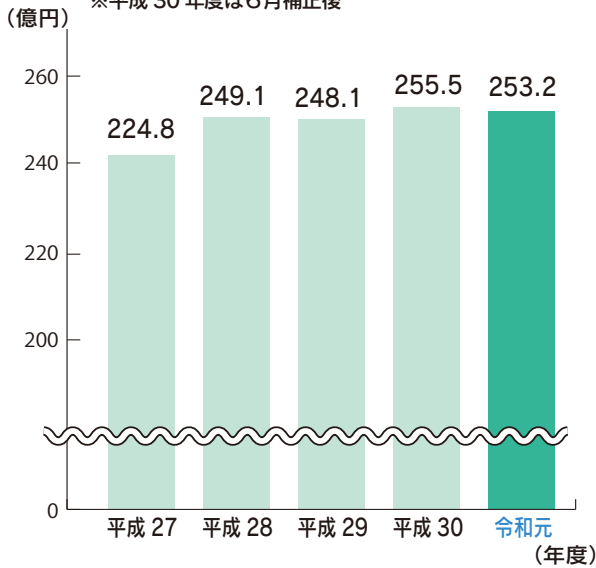
253億2,300万円

令和元年度当初予算総額

※5月1日以降は、今年度予算の名称を『令和元年度予算』として統一しています。

一般会計予算額の年度別推移

※平成30年度は6月補正後

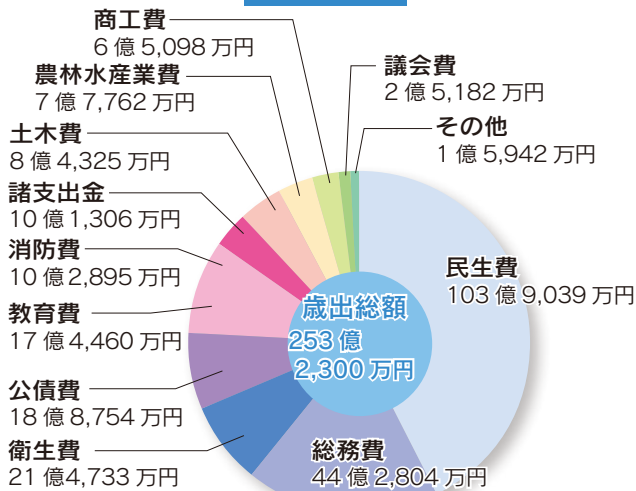


本市では、ふるさと応援基金や財政調整基金などの基金を取り崩しながら財政運営を行ってきましたが、ふるさと応援寄附金について、国による制度の見直しなどの影響で今後の寄附額の見通しが立たず、財源として十分には期待できない状況にあるなど、依然として厳しい財政運営となる見込みです。

このような中、扶助費などの社会保障関連経費や一部事務組合への負担金などの義務的経費の増加に加え、老朽化した公共施設の大規模改修などが必要となるなど、さらなる財政の硬直化が見込まれるため、既存事業の見直しを行いながら、必要な事業への投資を行うとともに、限られた財源の中で堅実な予算編成を行いました。

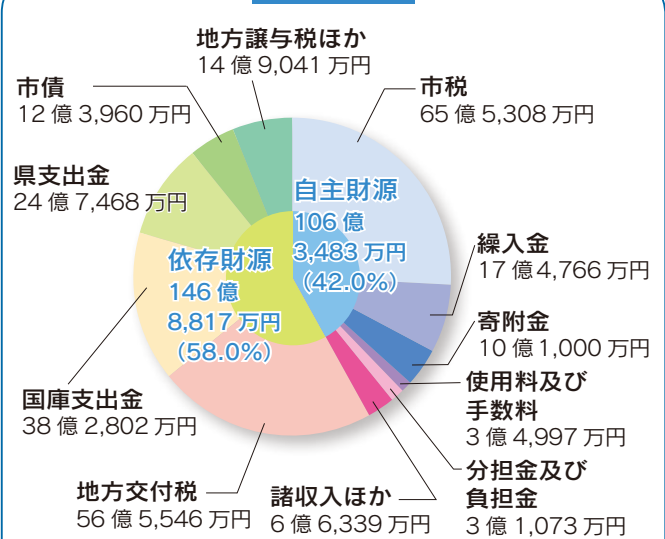
その結果、今年度の伊万里市一般会計予算は、総額で253億2,300万円となりました。平成30年度と比較すると0.9%の減少となっています。

歳出



- **民生費** …… 社会福祉や児童福祉、生活保護など市民の安定した生活を保障する経費です。
- **総務費** …… 企画や男女協働、国際交流など、主に総務部門に要する経費です。
- **衛生費** …… 保健衛生や、ごみの収集・処理などに要する経費です。
- **公債費** …… 借入金の返済に要する経費です。
- **教育費** …… 小・中学校などの学校教育や社会教育、保健体育など教育全般の経費です。
- **消防費** …… 火災など災害に対応するための経費です。
- **諸支出金** …… 企業会計への操出金などです。
- **土木費** …… 道路や河川、住宅、公園、市街地などの整備や維持管理に要する経費です。
- **農林水産業費** …… 農林水産業の振興に要する経費です。
- **商工費** …… 商工業や観光の振興に要する経費です。
- **議会費** …… 議会運営に要する経費です。
- **その他** …… 労働費や災害復旧費などです。

歳入



- **市税** …… 個人と法人の市民税や固定資産税、たばこ税などです。
- **繰入金** …… 基金や特別会計からの繰入金です。
- **寄附金** …… ふるさと応援寄附金など、個人や法人などから受ける金銭寄付です。
- **使用料及び手数料** …… 施設の使用料、戸籍や住民票の謄・抄本の手数料などです。
- **分担金及び負担金** …… 災害復旧事業の負担金、保育園の入所負担金などです。
- **諸収入ほか** …… 雑入などです。
- **地方交付税** …… 国が徴収した税金から、地方公共団体が等しく事務を進められるよう一定の基準で交付されるものです。
- **国庫支出金** …… 国からの負担金や補助金です。
- **県支出金** …… 県からの負担金や補助金です。
- **市債** …… 市が行う事業の財源として、国や金融機関などから借り入れる借入金です。
- **地方譲与税** …… 国税から譲与されるものです。

表1 特別会計予算額

特別会計名	予算額
国民健康保険	66億5,979万円
介護保険	61億5,040万円
市営駐車場	1,244万円
後期高齢者医療	14億2,823万円
計	142億5,086万円

表2 企業会計予算額

区分	収益的収支	資本的収支
水道事業	収入	収入
	15億 398万円	3億 5,298万円
	支出	支出
	15億 398万円	10億 6,893万円
工業用水道事業	収入	収入
	11億 9,057万円	2億 4,580万円
	支出	支出
	11億 9,057万円	8億 6,227万円
下水道事業	収入	収入
	13億 305万円	12億 9,165万円
	支出	支出
	13億 305万円	15億 7,697万円

表3 市債現在高

会計区分	現在高
一般会計	220億 4,443万円
国民健康保険特別会計	2億 5,000万円
計	222億 9,443万円

会計区分	現在高	
企業会計	水道事業	52億 4,661万円
	工業用水道事業	111億 2,390万円
	下水道事業	104億 8,382万円
	計	268億 5,433万円

※平成31年2月補正後の額です。

※主な借入先は、財務省、地方公共団体金融機構、佐賀県、市中金融機関などです。

特別会計

特定の事業を行う際、特定の収入をもってその支出に充て、一般会計と区分して経理する必要があるので、特別会計を設けています。

令和元年度は、表1のとおり4つの特別会計を設けており、その予算総額は、142億5086万円となっています。

国民健康保険特別会計

国民健康保険税や県支出金を主な財源として、医療給付などを行うための会計です。



介護保険特別会計

介護保険料や国庫支出金を主な財源として、介護サービスを行うための会計です。

市営駐車場特別会計

中心市街地や商店街などへの来訪者の利便を図る目的で設置している市営駐車場を管理・運営するための会計です。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度の適用を受ける75歳以上の高齢者と、65歳以上で一定の障害がある人から徴収した保険料を、佐賀県後期高齢者医療広域連合に納付する会計です。

企業会計

地方公営企業法の適用を受け、特別会計の中でも経営成績を明確にする必要があるため、次の3つの企業会計を設けています。それぞれの会計ごとの予算額は、表2のとおりです。

水道事業特別会計

安心して飲める水を供給するため、水道使用料などを財源に、事業運営や施設整備などを行う会計です。

工業用水道事業特別会計

工業用水を供給するため、

使用料などを財源に、事業運営や施設整備などを行う会計です。

下水道事業特別会計

下水道を維持管理するため、使用料などを財源に、事業運営や施設整備などを行う会計です。

市債現在高

建設事業などを行う際に、その財源の一部として、国や県、金融機関などから資金を借り入れています。市債の現在高は、表3のとおりです。

『幸せを実感できるまち』の

実現を目指して

平成31年伊万里市議会第1回定例会（2月議会）で、深浦弘信市長が令和元年度の市政運営について所信表明を行いました。その一部を紹介いたします。

平成31年 所信表明 第1回定例会

はじめに

昨年4月、市長に就任させていただいて以来、市政の課題に向き合い、早一年を迎えようとしています。

この間、『人を大事にする』として、小・中学校における、すべての普通教室へのエアコンの設置や老朽化した校舎、施設の改修に取り組むなど、本市の将来を託すべき『ひと』づくりに直結する教育環境の整備に力を注いできました。

また、『課題は現場にある』として、農業や商工業の若手後継者、まちづくり団体や子育て世代の皆さんのほか、多数の市民の皆さんにご参加いただいた『市長とちよいカフェ』を開催するなど、現場に根差した市民との協働による市政運営の推進に努めてきました。

新たな伊万里市の構築

私は、元号が改められるこの年、激動の時代であった『平

思いを、一つ一つ現実のものとしていく決意です。

まちづくりの基本方針

全国の多数の地域において、人口減少などの影響により、産業、医療、介護やまちづくりなど、あらゆる分野で人手不足が進行している状況は、本市においても同様です。その影響を最小限に抑えながら、地域社会に市民が主体的に参画し、それぞれの役割で地域を支え、地域の課題を住民主体で解決していく『みんなで支え育てる伊万里市づくり』に取り組むことにより、市民の皆さんが地域や職場、家庭などで生き生きと活躍する『幸せを実感できるまち』の実現を目指していくため、次の施策を着実に推進します。

1. 本市の将来を担うひとづくり

人口減少が続く中、持続可能なまちを構築するためには、将来のまちづくりや産業などを支える人材の確保が不可欠であることから、昨年に引き続き、教育環境の整備や子育て支援の充実に注力し、児童生徒が安心して学習に取

2. 市民との協働によるまちづくり

地域での暮らしの維持を図るためには、地域住民が自発的に立ち上がり、わがまちの課題を把握し課題の解決を図る市民主導のまちづくり活動を促進することが必要です。

このため、地域住民が主体となって住み慣れた地域を未来に向けて維持し、地域の将来ビジョンの実現に向け、まちづくり運営協議会などを中心に自立運営を目指す取り組みを支援します。

3. 定住につながるひとづくり

市民の暮らしの維持には収入源となる仕事の確保が必要であり、就労先となる雇用の創出については、重点的な取り組みが不可欠です。

このため、企業の進出が続くビジネス支援オフィスについて、若者や女性の就労先となるIT関連企業などの集積を図ります。



伊万里市長 深浦弘信
Hironobu Hukaura

また、中小企業振興資金の信用保証料の全額補填やふるさと伊万里就業奨励金の交付など、地場企業の活力増進に

も引き続き取り組んでいくこととしています。

さらに、重要港湾『伊万里港』については、港湾管理者

である佐賀県により、港湾機能の再編などを視野に入れた長期ビジョンの検討に着手される見込みであることから、港湾機能の拡充や浦ノ崎地区における埋め立て地の土地利用計画の策定のほか、港湾利活用のためのクルーズ船の誘致など、検討段階から佐賀県をはじめ関係機関などとの連携強化を積極的に行います。

4. 交流人口の拡大によるにぎわいづくり

定住人口の減少により、まちのにぎわいが失われ活力が低下することを防ぐため、交流人口の拡大を図ることは重要です。

このため、西九州自動車道の早期の全線開通に向け、引き続き、関係機関や団体などと連携した国への提案活動を展開します。

さらに、福岡都市圏からの誘客活動を積極的に展開していくため、福岡都市圏の飲食店への伊万里焼の貸し出しや伊万里焼の割引券の提供、首都圏や福岡都市圏も含めた伊万里フェアの開催など、営業活動の強化に取り組みます。

5. 安全・安心な暮らしづくり

安全・安心の確保は、市民の暮らしの大前提であり、行政が責任を持って取り組むべき課題です。

昨年の豪雨災害の教訓などから、保存食や飲料水といった災害時の備蓄品などについて、各地区公民館への配備の拡充を段階的に進めるとともに、地域における消火活動や災害対応の要となる消防団員の報償金の増額などに取り組み、災害などの被害から市民の皆さんを守る体制の強化を図り、安全・安心の確保を図ります。

6. 効率的な行政の仕組みづくり

人口減少に伴い財政状況の悪化が見込まれる中、将来に向けた持続可能なまちづくりを推進するためには、限られた資源を有効に活用する市政運営の仕組みづくりがこれまでに以上に求められます。

このため、これまで、手が付けられていなかった分野の改革に積極的に取り組んでいくこととしており、公共施設のファシリティマネジメント

を推進し、市民会館大ホールや保育園などの整備・運営のあり方のほか、小・中学校の施設規模の適正化など、今後の人口減少社会に即した、市民サービスの提供に必要な施設の管理運営のあり方を見直し、民営化や統廃合を含めた再配置などについて検討を進めます。

やむを得ず

伊万里市の将来を担う子どもたちなど将来世代にまちを引き継ぐ責任を果たし、持続可能なまちづくりを実現するためには、既存事業や組織体制の根本的な見直しを進めていかなければなりません。

今後さらに厳しくなる財政状況などに対応するため、市民の皆さんとの積極的な情報共有に努めるとともに、真に必要な取り組みを見極め、そこに限られた財源や人的資源を集中し、身の丈に合った効果的で効果的な事業の推進に積極的に取り組みます。

※次ページからは、主要な施策の概要と予算などについて、総合計画の6つのまちづくりの目標に沿って説明します。

1 安心して健やかな暮らしづくり

まちづくりの目標

行政と地域が一体となり、本市で活動するすべての人が自分らしくいきいきと輝くことができるよう、『安心して健やかな暮らしづくり』を進めます。

- ▼市民一人一人が心身ともに健康的な生活を送ることができるよう、各種保健事業の充実を図るとともに、地域や医療機関と一体となった健康づくり活動や介護予防サービスの提供を推進します。
- ▼高齢者や障害のある人など支援が必要な人が自分らしく生活できるような相談・支援体制の構築を進め、適切な介護サービスや障害福祉サービスを提供するとともに、施設の整備やサービスの提供により、子どもを健やかに育てる体制を整えます。
- ▼さまざまな福祉活動については、地域や関係機関との連携により社会全体で取り組むとともに、担い手の育成に努めます。



七夕の飾り付けに夢中になる保育園児

● 障害者生活支援センター管理運営事業

1565万円

障害のある人の自立や社会参加などを促進するため、必要な福祉サービスの利用の相談、援助などを行う障害者生活支援センターを運営します。

財源 国217万円 県109万円
諸収入517万円 市722万円

▼福祉課

● 障害者介護・訓練等給付事業

12億6330万円

障害のある人の自立や社会参加を促進するため、障害のある人やその保護者が利用する障害福祉サービスの費用の一部を給付します。

財源 国6億3076万円 県3億1538万円 市3億1716万円

▼福祉課

● 障害児生活適応施設（ひまわり園）管理運営事業

2660万円

障害のある幼児とその保護者に、日常生活に対応する訓練や指導を行うため、こどもハートフルセンターひまわり園を運営します。

財源 使用料1万円 諸収入1838万円 市821万円

▼福祉課

● シルバー人材センター支援事業

955万円

高齢者の就業を促進するため、シルバー人材センターに対し支援を行います。

財源 財産収入22万円 市933万円

▼長寿社会課

● 子育て支援センター管理運営事業

656万円

子育て相談業務や、多様化する保育需要に対応するため、一時預かり、休日保育などを行う子育て支援センターを運営します。

財源 使用料52万円 国216万円 県216万円 市172万円

▼子育て支援課



● **子育て短期入所支援事業【新】24万円**
 保護者の疾病などの理由で家庭で児童を養育することが一時的に困難となった場合に、県内の児童養護施設などで児童を養育します。
財源 負担金3万円 国6万円 県6万円 市9万円 ▼ **子育て支援課**

● **子どもの医療費助成事業**
 1億6701万円

子育て世帯の負担を軽減するため、0歳から中学生までの子どもが通院・入院した際に必要な費用の一部を助成します。
財源 県4587万円 繰入金7590万円 諸収入10万円 市4514万円 ▼ **子育て支援課**

● **病後児保育事業**
 352万円

仕事と子育ての両立を支援するため、保護者が就労などにより病気の回復期にある児童を自宅で保育できない場合に、児童を一時的に預かります。
財源 使用料5万円 国81万円 県81万円 市185万円 ▼ **子育て支援課**

● **子ども・子育て会議運営事業（子ども・子育て支援事業計画策定業務委託等）**
 252万円

子ども・子育て会議などの意見を聴きながら、令和2年度から令和6年度までを計画期間とする『第2期子ども・子育て支援事業計画』を策定

します。
財源 市252万円 ▼ **子育て支援課**

● **公立保育園運営交付金事業**
 75万円

公立保育園において、園長の裁量で使途を決定できる経費を交付します。
財源 市75万円 ▼ **子育て支援課**

● **留守家庭児童クラブ管理運営事業**
 1億3111万円

就労などにより、昼間保護者がいない家庭の小学生の健全な育成を図るため、安全な生活の場や遊びの場を提供する留守家庭児童クラブを運営します。令和元年度から開所時間を1時間延長し、午後7時までとします。
財源 使用料3870万円 国3084万円 県3084万円 市3073万円 ▼ **教育総務課**

● **児童手当支給事業**
 10億2186万円

次世代を担う児童一人一人の育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給します。
財源 国7億1099万円 県1億5403万円 市1億5684万円 ▼ **子育て支援課**

● **保育所等支援事業**
 20億7327万円

子ども・子育て支援法に基づき、市

内の児童が私立保育所などに入所する場合、その児童の保育給付費などを一部負担します。
財源 負担金1億8624万円 国9億1078万円 県4億4822万円 市5億2803万円 ▼ **子育て支援課**

● **生活困窮者自立支援事業**
 1218万円

生活困窮者への包括的な相談支援を行い、必要な場合は住居確保給付金を支給します。
財源 国913万円 市305万円 ▼ **福祉課**

● **妊婦乳児健康診査事業**
 4713万円

乳児が心身ともに健やかに育つよう、また、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図ることで安心して出産ができる体制を確保するため、乳児と妊婦の健康診査を実施します。
財源 繰入金4591万円 市122万円 ▼ **健康づくり課**

● **休日・夜間急患医療センター管理運営事業**
 1710万円

日曜日や祝日の休日診療や、平日の夜間における初期救急医療体制を確保するため、休日・夜間急患医療センターを運営します。
財源 市1710万円 ▼ **健康づくり課**

● **伊万里・有田地区医療福祉組合運営負担金**
 2億6410万円

地域医療の確保を図るため、伊万里有田共立病院事業の運営に要する経費を負担します。
財源 市2億6410万円 ▼ **健康づくり課**

● **予防接種事業（ジフテリア・インフルエンザ等予防接種、風しん抗体検査・予防接種【新】）**
 1億5818万円

感染症の発生を未然に防止するため、子どもなどへの各種予防接種や、高齢者のインフルエンザ予防接種などを実施します。また、風しんの抗体保有率が低い世代を対象とした風しん抗体検査や、抗体価の低い人などへの風しん予防接種を実施します。
財源 国410万円 県6万円 市1億5402万円 ▼ **健康づくり課**



休日・夜間急患医療センター

創造的で心豊かなひとづくり

市民一人一人が、みずからが住む郷土への誇りや愛着を持ち、個性や能力を伸ばし生かすことができるよう、『創造的で心豊かなひとづくり』を進めます。

▼子どもたちが意欲的に学び、社会で求められる能力を身に付け、心身ともに健やかに成長できるよう、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

▼市民一人一人が生涯を通じて学び、自己実現を果たすことで、充実した人生を送ることができるよう、効果的な生涯学習に関する取り組みを進めます。

▼郷土の歴史や文化の保存と継承に努めるとともに、地域固有の資源の活用をはじめ、国際的な交流のほか、文化・芸術活動、スポーツの振興を図ることで、市民が文化やスポーツに親しむことができる環境づくりを進めます。

▼さまざまな人権問題の解決のため啓発を推進し、お互いの人権を尊重し合う共生社会の実現を図ります。



全国から多くのランナーが参加した伊万里ハーフマラソン大会

●市民センター改修事業

1209万円

平成4年の施設建設から26年が経過し、設備に不具合が生じてきているため、空調設備などを改修します。

財源 県1146万円 市63万円

▼市民センター

●学校教育総務事業（市立学校規模適正化協議会（新））

31万円

将来の児童生徒数の減少を踏まえた学校の適正規模について検討するため、市立学校規模適正化協議会を開催します。

財源 市31万円

▼学校教育課

●特別支援児童生徒サポート事業

4966万円

小・中学校において、学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）、肢体不自由などの特別な支援を必要とする児童生徒に対し、学習・生活支援を行うため、支援員を配置します。

財源 市4966万円

▼学校教育課

●教科書購入事業（デジタル教科書購入）

173万円

児童生徒の学習への興味や関心を高

め、多くの資料・情報を素早く提供

することで学力向上を図るため、中学校の4教科（国語・数学・社会・理科）でデジタル教科書を購入します。

財源 市173万円

▼学校教育課

●外国語指導助手（ALT）配置事業

831万円

英語の学力向上と英語に対する関心を高め、国際感覚、実践的コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語指導助手（ALT）を各学校に派遣します。

財源 市831万円

▼学校教育課

●学校運営交付金事業

332万円

子どもや地域の状況に応じた特色ある学校づくりを推進するとともに、学校現場で発生するさまざまな課題に対応するため、校長の裁量で使途を決定できる経費を交付します。

財源 市332万円

▼学校教育課

●公立幼稚園運営交付金事業

12万円

公立幼稚園において、園長の裁量で使途を決定できる経費を交付します。

財源 市12万円

▼教育総務課

● 小・中学校パソコン管理事業

7544万円

ICT活用環境の充実を図るため、児童生徒の学習用タブレットパソコンを導入します。

財源 繰入金900万円 市6644万円
▼学校教育課

● 中学校施設環境改善事業

606万円

改築を行う伊万里中学校に、既存校舎の普通教室と特別支援教室に空調設備をレンタルして設置します。

財源 繰入金600万円 市6万円
▼教育施設課

● 伊万里未来プランナー養成事業

27万円

『ふるさと伊万里』の価値を再認識し、地域づくり活動に貢献する人材を育成するため、高校生を対象とした講座を開催します。

財源 市27万円
▼生涯学習課

● 青少年育成市民会議支援事業

43万円

行政、関係機関・団体、民間企業、市民が連携して市民総ぐるみの青少年健全育成運動を展開する青少年育成市民会議の事業を支援します。

財源 市43万円
▼生涯学習課

● 図書館資料収集事業

1000万円

より多くの新鮮で適切な資料を揃

え、提供することで、情報文化の拠点や生涯学習の場として、各年代層に応じたきめ細やかな学習の支援を行います。また、最新のデータベースを利用し、ビジネスや仕事の支援、課題解決を行います。

財源 繰入金1000万円
▼市民図書館

● ブックスタート事業

30万円

赤ちゃんと保護者が読み語りを通して、絵本に親しむ環境作りを推進するため、3か月健診時に絵本を進呈します。

財源 繰入金30万円
▼市民図書館



伊万里未来プランナー養成講座で講師の話を聴く高校生

● 家読推進事業

27万円

家読推進講演会を開催し、家読を理解する場を提供するとともに、『図書館を使った調べる学習』地域コンクールを開催します。

財源 市27万円
▼市民図書館

● ウオーキング大会開催事業

30万円

市民の健康づくりを推進するとともに、全国のウオーキング愛好者に伊万里をPRし、スポーツによる交流人口の増加を図るため、ウオーキング大会を開催します。

財源 市30万円
▼体育保健課

● ハーフマラソン大会開催事業

200万円

競技力の向上と、全国からのランナーの参加によるスポーツ交流人口の増加を図るため、ハーフマラソン大会を開催します。

財源 繰入金200万円
▼体育保健課

● スポーツ大会開催支援事業

80万円

市民の『見るスポーツ』の場づくりと競技力の向上を図るため、市内で開催される全九州高等学校ホッケー競技大会などの運営に要する費用の一部を補助します。

財源 市80万円
▼体育保健課

● ドリームベースボール開催事業(新)

90万円

市民の『見るスポーツ』の場づくりや、スポーツによる交流人口の増加を図るため、ドリームベースボールを開催します。

財源 繰入金90万円
▼体育保健課

● 散弾銃射撃場環境調査事業(射撃場土壌処理手法の検討)(新)

516万円

散弾銃射撃場の土壌汚染対策として、場内の土壌処理の手法と費用について調査・検討します。

財源 繰入金510万円 市6万円
▼体育保健課



伊万里ウォークで紅葉の大川内山を歩く参加者

活気あふれる産業づくり

地域経済の活性化により生活の豊かさや都市の活力を高めることができるよう、本市の資源や特性を生かした『活気あふれる産業づくり』を進めます。

▼第1次産業において、価格の低迷や担い手不足という共通した課題がある中、効率的で安定的な経営の確立を図るとともに、さまざまな機会を積極的に活用し、ブランド力の向上に努めます。

▼地場商工業の経営基盤の強化や伊万里焼の伝統技術の継承に努めるとともに、中心市街地におけるにぎわいの創出を図るほか、新たな雇用機会の創出に努めます。

▼伊万里市観光協会などと連携し、外国人を含めた観光客の受入体制の整備や観光情報の効果的な発信などにより、観光地としての魅力の向上を図ります。

▼本市の発展の歩みとともにある伊万里港については、貿易の拡大と施設の整備促進により国際物流拠点としての地位向上を図ります。



出荷前の伊万里梨の状態を確認する様子

●伊万里の“いい職”説明会開催事業

74万円

伊万里・有田地区の高校生や、佐賀・長崎・福岡県の学生などを対象に、市内企業のPRや就職情報の提供などを行うため、企業説明会を開催します。

財源 市74万円

▼企業誘致・商工振興課

●ふるさと伊万里就業奨励事業

100万円

若年層の市外からの転入を促進することで、市内企業などの人材確保を図るため、就業奨励金を交付します。

財源 市100万円

▼企業誘致・商工振興課

●新規就農者支援事業

1813万円

次世代を担う農業者の育成・確保を図るため、経営開始直後の新規就農者に対し資金を交付します。また、資金交付の対象とならない親元就農者などに対し、就農給付金を交付します。

財源 県1213万円 繰入金150万円 市450万円

▼農業振興課

●水田農業機械・施設等整備支援事業

442万円



きゅうりの収穫の様子

水田農業の担い手の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりを推進するため、必要な機械・施設などの整備に要する費用の一部を補助します。

財源 県340万円 市102万円

▼農業振興課

●園芸農業機械・施設等整備支援事業

6603万円

収益性の高い園芸農業の確立を図るため、収量・品質の向上や経営規模の拡大、経営コストの削減に向けた取り組みに必要な、機械・施設などの整備に要する費用の一部を補助します。

財源 県5374万円 繰入金1220万円 市9万円

▼農業振興課

●有害鳥獣対策事業 1257万円
有害鳥獣による農作物被害を軽減し、農業経営の安定を図るため、駆除や被害防止対策に要する費用の一部を補助します。
財源 市1257万円 ▼農業振興課

●畜産業機械・施設等整備支援事業
【新】 113万円
畜産農家における生産コストの低減や経営力の強化、生産力の拡大に取り組むため、施設などの整備に要する費用の一部を補助します。
財源 県87万円 諸収入5万円 市21万円 ▼農業振興課

●伊万里牛素牛生産拡大事業基金【新】 500万円
畜産農家などへ肉用繁殖牛を貸し付けることにより、肥育素牛の自給率の向上と経営の安定に資するため設置した基金の運用額を増額します。
財源 寄附金500万円 ▼農業振興課

●中山間地域農業基盤・環境整備促進事業 2900万円
中山間地域における農業基盤などの総合整備を行います。
財源 分担金500万円 市債900万円 市1500万円 ▼農山漁村整備課

●森林山村保全管理支援事業 12万円

森林の有する多面的機能を発揮するため、地域住民などが行う森林の手入れなどの共同活動に要する費用の一部を補助します。
財源 市12万円 ▼農山漁村整備課

●中小企業振興資金貸付事業 2億3627万円
市内中小企業の資金調達の円滑化を図るため、中小企業振興資金の貸付原資を金融機関に預託するとともに、信用保証料を全額補てんします。
財源 県19万円 諸収入2億3000万円 市608万円 ▼企業誘致・商工振興課

●企業立地勧奨事業 240万円
企業の新規立地を促進し、新たな雇用を創出するため、企業誘致の営業活動を行うとともに、企業の立地動向に関する情報の提供者に対し、誘致結果などに応じて報奨金を支払います。
財源 市240万円 ▼企業誘致・商工振興課

●ビジネス支援サービス業等立地促進事業 3034万円
新たな雇用創出に向け、事務系企業を誘致するため、民間物件を借り上げ、誘致企業専用オフィスとして運用するとともに、立地企業に対し奨励金を交付します。

財源 使用料2356万円 繰入金670万円 市8万円 ▼企業誘致・商工振興課

●工業団地整備事業 1億5257万円
企業の新規立地を促進し、新たな雇用を創出するため、松浦町に内陸型の工業団地を整備します。また、整備予定地内に存在が確認された埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、取付道路や上水道の整備を行います。
財源 県7411万円 繰入金2210万円 市債5060万円 市576万円 ▼企業誘致・商工振興課

●伊万里ブランド販売促進事業 170万円

伊万里ブランドの販売促進と市への誘客促進を図るため、福岡都市圏や首都圏のホテルで、伊万里産の食材を使った限定メニューを伊万里焼の器で提供する『伊万里フェア』を開催します。また、福岡都市圏の大型商業施設などで伊万里焼風鈴の展示などを行います。
財源 繰入金170万円 ▼観光戦略課

●観光振興団体支援事業（観光振興強化事業費補助金） 1300万円
市の観光情報の発信や各種観光事業

を行う市観光協会に対し、さらなる観光客の増大を図るための、旅行代理店を対象にした『募集型・受注型企画旅行事業』にかかる経費を補助します。また、大企業の社員がその知見などを生かし、地域の魅力向上などにつながる業務に従事する『地域おこし企業人交流プログラム』（2名受入）に関する費用の一部を補助します。
財源 繰入金300万円 市1000万円 ▼観光戦略課

●市内周遊観光券発行支援事業 300万円

西九州自動車道の延伸に伴い、福岡都市圏からの誘客の拡大と周遊促進、市内での観光消費額の増加を図るため、食事や土産、体験に係る費用を助成する周遊観光券の発行の費用の一部を補助します。
財源 繰入金300万円 ▼観光戦略課

●伊万里港湾機能再編調査促進事業（県営事業負担金）【新】 500万円

伊万里港における将来の港湾機能の再編を視野に置き、県（港湾管理者）が行う同港が目指す将来の姿を検討する調査に要する費用の一部を負担します。

財源 繰入金500万円 ▼伊万里湾総合開発・国道対策課

生活の基盤づくり

まちづくりの目標

市民の日常の暮らしを守り維持していくことができるよう、必要なインフラ整備に努め適正に維持管理することにより『生活の基盤づくり』を進めます。

▼西九州自動車道の延伸や幹線道路の整備により安全かつ迅速な交通ネットワークの構築を図るとともに、利便性が高く、持続可能な公共交通網の構築を推進します。

▼老朽化が進む道路や上下水道などのインフラ資産や、公共建築物の効率的な維持管理を図るとともに、高齢者や障害のある人など、すべての人が安心して生活することのできる環境の整備に努めます。

▼用途地域に基づく開発の促進や都市計画施設の整備の推進により、秩序ある都市空間の形成を図ります。

▼低家賃で良質な市営住宅の供給に努めるとともに、住環境における多様なニーズに対応するための相談体制の整備を図るほか、増加が見込まれる空き家等については、状況に応じて所有者に適正な管理を指導するなど、安全の確保に努めます。



波多津町内を巡回するコミュニティバス
『波多津ふれあい号』



東山代町内を巡回するコミュニティバス『元気バス』

●コミュニティバス等運行事業

1968万円

高齢者をはじめとした交通弱者の移動手段を確保するため、市独自の地域密着型バスを運行します。また、民間バス会社の廃止路線の代替策として、デマンドタクシーの運行をタクシー会社に委託するとともに、武雄・桃川間のコミュニティバスを武雄市と共同で運行します。

財源 繰入金1960万円 市8万円

▼まちづくり課

●バス交通支援事業

8762万円

地域でのバスの運行を確保するため、不採算バス路線の維持や地域が行うバスの運行に要する費用の一部を補助します。

財源 県102万円 繰入金8650万円 市10万円

▼まちづくり課

●鉄道交通支援事業（松浦鉄道交通系ICカード導入事業費補助金（新））

766万円

第3セクターである松浦鉄道株式会社との交通系ICカード導入に要する費用について、松浦鉄道沿線の2県4市2町で負担割合に応じて費用の一部を補助します。

財源 繰入金760万円 市6万円

▼まちづくり課

●道路管理事業（単独）

7332万円

老朽化した道路照明灯を修繕するほか、市内全域に係る市道の維持補修などを行います。

財源 県4380万円 市債920万円 市2032万円

▼道路河川課

●交通安全施設整備事業（社会資本整備総合交付金）

3042万円

社会資本整備総合交付金を活用して歩行者の安全確保のため、歩道の新設や段差解消、拡幅などを行います。

財源 国1650万円 市債1350万円 市42万円

▼道路河川課

●都市計画道路整備事業（大坪小学校線）

1億140万円

市街地の円滑な交通を確保するため、社会資本整備総合交付金を活用して、都市計画道路大坪小学校線を整備します。

財源 国5500万円 市4500万円 市140万円

▼道路河川課

住みよい環境づくり

まちづくりの目標

地域の歴史や豊かな自然環境を次代につなぎ、安全・安心に暮らすことができるよう、自然環境や災害等に配慮し対応した『住みよい環境づくり』を進めます。

▼市民や事業者と、行政が連携することにより、ごみの減量化・資源化に取り組むなど、地域の生活環境はもとより地球環境への配慮に努めるとともに、再生可能エネルギーの導入を検討するなど、循環型社会の構築に努めます。

▼自然災害の教訓を踏まえ、将来にわたって安全・安心に暮らし続けることが可能な環境の創出が求められており、防災体制を整備するとともに、市民の危機管理意識の醸成を図ります。

▼市民の交通安全意識の高揚を図るとともに、犯罪やトラブルから市民を守る取り組みを進めるなど、安全なまちづくりを目指します。



防災行政無線 大野岳中継局

●伊万里有田地区衛生組合運営負担金

2億6705万円

伊万里・有田地区衛生組合が行うし尿などの処理や火葬場事業に要する経費を負担します。

財源 市2億6705万円 ▼環境課

●浄化槽設置促進事業（浄化槽設置整備事業補助金）

2292万円

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を設置する世帯に対し、設置に必要な費用の一部を補助します。

財源 国764万円 県764万円

市764万円 ▼上下水道部管理課

●資源ごみ回収促進事業

208万円

資源ごみの回収活動を実施する行政区や市民団体に対し、回収実績に応じて補助金を交付します。

財源 繰入金200万円 市8万円

▼環境課

●一般廃棄物収集運搬事業

1億7610万円

ごみを分別・収集するための指定ごみ袋などを作製するとともに、一般廃棄物を収集・運搬します。

財源 手数料9127万円 諸収入

30万円 市8453万円 ▼環境課

●環境センター管理運営事業

4880万円

市内から排出されたビン類やペットボトル、発泡スチロール製トレイのリサイクル処理を行うため、環境センターを運営します。また、平成27年度をもって閉鎖した焼却炉と最終処分場を適切に管理します。

財源 繰入金2910万円 諸収入315万円 市1655万円

▼環境課

●佐賀県西部広域環境組合運営負担金

7億9146万円

市内から搬出されたごみ（一般廃棄物）を衛生的に処理するため、さが西部クリーンセンターを運営する佐賀県西部広域環境組合の経費を負担します。

財源 市7億9146万円

▼環境課

●ため池整備促進事業

3238万円

災害の未然防止や農地などの保全、農業生産の維持、農業経営の安定を図るため、老朽化したため池の改修などを行います。

財源 分担金200万円 県2638万円 市債360万円 市40万円

▼農山漁村整備課

● 洪水ハザードマップ更新事業（社会資本整備総合交付金）【新】
360万円

水防法改正（平成27年度）に伴い、洪水浸水想定区域を見直すため、最新の災害情報を再調査・分析し、ハザードマップを更新します。

財源 国180万円 市180万円
▼道路河川課

● 排水機場保全対策事業

1384万円

長浜六本松および木須新田排水機場の老朽化、機能低下に対し、平成27年度に策定した機能保全計画に基づき、5か年計画で施設の保全対策を行います。

財源 県945万円 市439万円
▼土木管理課

● 浸水対策事業

3564万円

伊万里湾の干満の影響を受け、満潮と豪雨が重なる際に道路などが冠水する松島搦地区に、雨水渠や排水機場などを整備します。

財源 国1750万円 市債1770万円 市44万円
▼上下水道部工務課

● 伊万里・有田消防組合運営負担金

8億8474万円

消防事業を行う伊万里・有田消防組合の運営に要する経費を負担します。

財源 県2616万円 市8億5858万円
▼消防調整課

● 消防団運営事業（消防団活動環境の充実）
1071万円

消防団活動の充実・強化を図るため、消防団員の災害出動に係る報償金について支給単価を増額するとともに、各地区消防団に配備する防火衣などの安全装備品を更新するほか、トランシーバーなどの情報伝達機器を整備します。また、夜間活動時などの視認性を高めるため、消防団員にオレンジ色の活動用ベルトを支給します。

財源 県1071万円
▼消防調整課



市消防出初式 分列行進

● 消防団車両管理事業 934万円

各地区消防団に配備されている小型動力ポンプ付積載車の老朽化に対応するため、順次更新を行います。

財源 市債900万円 市34万円
▼消防調整課

● 防災活動事業（地域防災力向上促進事業、災害時用備蓄品の充実）
139万円

地区防災会活動の活性化と住民の防災意識の向上を図るため、地区防災委員を対象とした研修会を開催するとともに、『わがまち・わが家の防災マップ』を活用した地区ごとの防災訓練を実施します。また、新たにエアーマットやレスキューシートを各地区（町）公民館に配備するなど4か年計画で災害時用備蓄品などの充実を図ります。

財源 県25万円 市114万円
▼防災危機管理課

● 防災行政無線施設管理事業

1640万円

市民の生命、財産を災害から守るため、市民に対して一斉に災害情報を伝達することができる防災行政無線の維持管理を行います。

財源 県1640万円
▼防災危機管理課

● 林道災害復旧事業（補助・現年）

4480万円



防災講演会の様子

平成30年7月豪雨により被災した林道大川眉山線について、地滑り災害認定に必要な地質調査と復旧工事を行います。

財源 県2204万円 市債2090万円 市186万円
▼農山漁村整備課

● 急傾斜地整備事業

1028万円

急傾斜地崩壊危険区域で、斜面崩壊と落石の危険性が高く、保全家屋が崖地に隣接した地区の崩壊防止工事を行います。

財源 分担金250万円 県500万円 市債270万円 市8万円
▼道路河川課

自立と協働のまちづくり

まちづくりの目標

直面する行政課題に柔軟に対応していくため、効率的で自立した自治体経営に努めながら、まちづくりへの市民の主体的な参画による『自立と協働のまちづくり』を進めます。

▼まちづくり団体や地域のまちづくり活動を支援し、市民活動の新たな担い手づくりに努めるなど、市民みずからが地域の課題を解決する取組への支援に努めます。

▼性別や年齢などに関わらず、すべての人がその人らしく個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現を図ります。

▼市税や使用料などの自主財源の適正な確保を図るとともに、直面する行政課題に対し、限られた行政資源の有効な活用を図るほか、他自治体との連携や民間活力の導入を図るなど、効率的で効果的な行政運営に努めます。

▼本市ならではの魅力の向上や再発見を進めながら、その魅力を戦略的に市外に発信するシティプロモーションを推進し、移住・定住の促進を図ります。



東山代町の花いっぱい活動で成長した苗をポットに移し替える子どもたち

●**財産管理事業**（上伊万里用地地購入〔新〕） 1億8860万円

伊万里市土地開発公社に先行取得を依頼したJR上伊万里駅付近の『上伊万里用地』について、文化財の発掘調査が完了している部分の用地を購入します。

財源 市1億8860万円

▼財政課

●**第6次総合計画策定事業**

350万円

平成30年度に策定した第6次総合計画の概要を、多くの人により分かりやすく伝えるため、概要版の作成などを行います。

財源 市350万円

▼企画政策課

●**ファシリティマネジメント推進事業**

646万円

老朽化や少子高齢化に伴う利用者減に対応するため、公共施設の更新や適正な配置を行う『ファシリティマネジメント』を推進し、個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）を作成するためのシステムを導入します。

財源 繰入金640万円 市6万円

▼企画政策課

●**ふるさと応援寄附募集事業**

5億7451万円

ふるさと応援基金に一定額以上が寄附された場合に、市内の特産品を送付し、市をPRするとともに、特産品の販売を促進し、産業振興と当該基金への寄附の増加を図ります。

財源 繰入金5億7451万円

▼財政課

●**移住・定住促進事業** 1578万円

市への移住・定住を促進するため、奨励金の交付や情報発信などを行います。

財源 繰入金1570万円 市8万円

▼伊万里暮らし応援課

●**地域づくり推進事業〔新〕**

650万円

人口減少・少子高齢化などが急速に進むことを直視し、これまで実施してきた『地域の元気推進事業』を発展させ、地域住民が主体となって、住み慣れた地域を未来に向けて維持していくため、まちづくり運営協議会などの地域の将来ビジョンを見据えた自立運営を目指す取り組みに対し、交付金を交付します。

財源 繰入金650万円

▼まちづくり課



令和元年度 予算特集号

- 発行日／令和元年5月1日
- 発行編集／伊万里市情報広報課広報係
(0955)23-4313 (直通)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355 番地1
- 伊万里市のホームページ
<https://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷／株式会社三光